

汉字课程，选哪一门好呢？

现在，面向希望进修汉字的学员，我们开设了“学习汉字课程”和“汉字慢慢儿学课程A B”（A与B分别为不同课程）两种科目。（“慢慢儿学课程”是学完A课程后，升入B课程）

有的人搞不清楚“学习汉字”课程与“汉字慢慢儿学”课程的区别。我们想借此机会，再给大家做一些说明。

两门课程都使用同一种教材—《记住汉字吧上·下》。在这份教材中，约计收录日本小学生在校学习的汉字1800个。只是此教材原本为职业训练校入学考试而编辑，因此其中所收录的语汇数量多达5~6000个。也不乏日常生活中很少用到的较偏的语汇。要记住这些语汇实在不是一件容易的事，有时还要做不少无用功。所以在学习的时候，无论您选修了什么课程，都请您按照您自身的需要，对教材中的语汇进行删减，从而掌握对您有用的部分。

两门课程的区别，分别在于①学习期间和②练习题内容

①学习期间：《汉字学习课程》包括上下两本教材在内，最长学习期限为一年；而《慢慢儿学A》，则是学一年《上》册、然后在《慢慢儿学B》课程里，再学一年《下》册，与《汉字学习课程》相比，学习期间的设定长出了两倍。

②练习题内容：《汉字学习课程》的练习题，都是为应考职业训练校准备的。出题范围也很广，除了基础题以外，还包括完成成语、写反义词等应用题，难度相当大；而《慢慢儿学课程》的练习题，主要是从教材中的课后练习精选出来的，其中尤以日常生活中使用频率高的语汇为重。一课内容附有一页练习，循序渐进地进行学习。此课程只要求记住练习题中出现的语汇，因此，我们向渴望慢慢儿地、扎扎实实学习的人推荐《汉字慢慢儿学课程》。同时，也向以往选修了《汉

かんじ コース 漢字コースってどっちをとるといいのかな？

現在、漢字の学習を希望される方々のためには「漢字学習コース」と「漢字ゆっくりコースA・B」(AとBは別コースです)の2種類が開講されています。「ゆっくりコース」ではAコース修了後、Bコースに進みます。両者の違いがはっきりしないという方もいらっしゃると思います。この機会に改めてご説明したいと思います。

両コースとも同じテキスト『漢字を覚えよう上・下』を使用します。このテキストには日本の小中学校で学習する漢字約1800字が提示されています。しかし、もともと職訓校の国語の入校試験用の教材であるため、提示される語彙数も約5~6000語と非常に多く、日常使わない語彙も少なくありません。これだけの語彙を覚えるのは大変なことですし、無駄も多いです。学習にあたっては、どのコースも語彙を取捨選択して自分にとって必要な語彙だけを覚えればよいと考えて下さい。

両コースの違いは、①学習期間と②課題内容にあります。

①学習期間：「漢字学習コース」はテキスト「上・下」を最長1年ですが、「ゆっくりA」は「上」巻を1年、「ゆっくりB」は「下」巻を1年と、「漢字学習コース」に比べて2倍の期間を設定しています。

②課題内容：「漢字学習コース」の課題は、職訓校の国語の入校試験のための問題です。出題範囲も広く、基本問題に加えて熟語を完成させたり対義語を書かせたりといった応用問題も含まれており、かなり難しくなっています。「ゆっくりコース」の課題は、テキスト中の練習問題から抜粋したものが主にな

字学习课程》，因为太难而中途弃学的人推荐此课程。下面列举几道练习题，以供您作选课参考。

「^{かんじがくしゅう}漢字学習」…第17~20課の課題 [填空题]

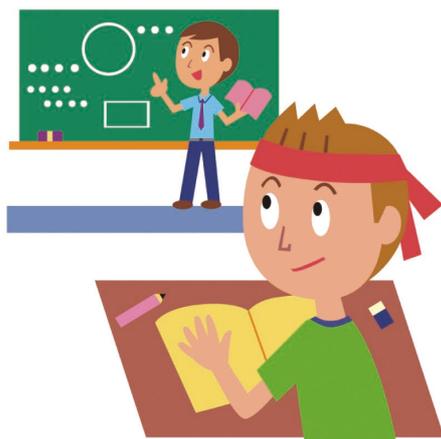
- 「() 口」(线头儿、线索)
- 「拔 () 」(出众)

「^{かんじ}漢字ゆっくり」…第17課の課題 *****

- 旅行先で祖母と友だちへ みやげ を買った。
- 退職後、都会から いなか へ移り住む人が増えている。

两种课程所收录的语汇，在日常生活中出现的频率不同，更重要的是《汉字学习课程》中，每单元练习题的答案都需要在四课内容(约120个汉字、600个生词)中寻找；而《汉字慢慢儿学课程》则只需在一课(约30个汉字、150个生词)中寻找，因此负担轻多了。

希望进行学习汉字的人，请参考以上内容之后再选择课程。如果拿不定主意的话，可以先选修《汉字慢慢儿学课程》，学完后再进一步选修《汉字学习课程》，这也是一个办法。



っており、その中^{なか}でも日^{にち}常^{じょう}的に使用^{しよう}頻^{ひん}度^どの高^{たか}い語彙^{ごい}を中^{ちゅう}心^{しん}に語彙^{ごい}を選^{えら}びました。1課につき1頁^{ぺーじ}の課題^{かだい}となっており、スモールステップで進^{すす}めるようになってい^かいます。課題^{かだい}中^{ちゅう}の語彙^{ごい}だけ^{おほ}を覚^{おぼ}えるぐら^いのつもりでよいので、時間^{じかん}を^かけて着^{ちやく}実^{じつ}に学^{がく}習^{しゅう}したい方^{かた}には「ゆっくりコース」が^すお勧^{すす}めです。以前^{いぜん}「漢字学習コース」を受^{じゆ}講^{こう}し、課題^{かだい}が難^{むずか}しくて途^と中^{ちゅう}で挫折^{させつ}してしま^かつた方^{かた}にもお勧^{すす}めです。左^{ひだり}に課題^{かだい}の例^{れい}を参考^{さんこう}ま^あでに挙^あげました。

出^でてくる語彙^{ごい}の日^{にち}常^{じょう}使用^{しよう}頻^{ひん}度^ども違^{ちが}いますが、何^{なに}よりも「漢字学習コース」では1単^{たん}位^いの課題^{かだい}の答^{こた}えを4課分^{かぶん}のテキスト(約120字約600語)中^{ちゅう}から搜^{さが}さなければなりません。「ゆっくり」コースでは1課(約30字約150語)中^{ちゅう}から搜^{さが}せばいいので負^ふ担^{たん}も相^{そう}当^{とう}軽^{かる}くなります。漢字学習を希望^{きぼう}される方^{かた}は、以^い上^{じょう}のことを考^{こう}慮^{りょ}してコースをお選^{えら}び下^{くだ}さい。迷^{まよ}ったらまず「ゆっくり」コースを受^{じゆ}講^{こう}し、修^{しゅう}了^{りょう}後^ごにステップ^{すてっ}アップとして「漢字学習コース」を取^とるという手^てもあ^あります。

